

1 企画展等

- (1) 「羽越水害復興50年記念事業」巡回パネル展  
 一併催 常設展拡大企画「北区の水害展」  
 ・共催事業（主催：羽越水害復興50年記念事業実行委員会・新潟市北区郷土博物館）  
 ・5/27（土）～7/1（土）  
 ・入館者数 846 人  
 ・新潟県提供の写真パネルで構成された巡回パネル展で羽越水害を紹介。あわせて開催した「北区の水害展」では、北区の水害の記録写真や行政文書のほか、当時、日本画家梁取幹雄氏が主宰していた図画教室の子どもたちと、地域の人たちが共同制作した「水難絵図」5部作（1967）を展示。また、旧豊栄町民が撮影・編集した記録フィルム（DVD）の放映も行い、災害を多角的に紹介した。（「北区の水害展」についてはP.3をご覧ください。）



羽越水害復興 50 年 巡回パネル展会場

- (2) 第34回菱湖会書展  
 ・共催事業（主催：菱湖会・新潟市北区郷土博物館）  
 ・7/13（木）～7/17（月）  
 ・入館者数 457 人  
 ・北区在住の書家小黒五稜氏主宰の書道グループ「菱湖会」との共催展。会員 17 人の作品 30 点を発表。



併催展「北区の水害展」で公開した「水難絵図」

- (3) 第20回松蔭賞書道展  
 ・7/29（土）～8/27（日）  
 ・入館者数 1,249 人  
 ・郷土出身の書家弦巻松蔭にちなんで開催。書に親しむ機会づくりの一環として、市内の児童・生徒から課題作品を公募して選出した。今回は、特別に「第20回記念賞」を設定。入賞作品 227 点を展示。  
 ・対象：新潟市内の小学校3年～中学生  
 ・審査員：小黒五稜氏（新潟県書道協会顧問）  
 岡村鉄琴氏（新潟大学教育学部教授）  
 和泉哲章氏（新潟市立南浜中学校校長）  
 伊豆名皓美氏（書道講師・新潟県美術家連盟会員）



第20回松蔭賞書道展表彰式 審査講評（小黒五稜氏）8/5

- ・参加校  
 ・区内 … 小学校 13 校 中学校 7 校  
 ・市内他区 … 小学校 1 校 中学校 2 校  
 ・書道教室 … 7 校  
 ・その他 … 個人出品  
 ・出品点数（点）

小3	364	中1	369
小4	473	中2	11
小5	426	中3	33
小6	531	教室・個人	102
合計	2,309		



第20回松蔭賞書道展会場

- ・入賞者数
  - ・松蔭賞 7 人（各学年 1 人）
  - ・第20回記念賞 7 人（各学年 1 人）
  - ・優秀賞 14 人（各学年 2 人）
  - ・特選 70 人（各学年 10 人）
  - ・佳作 129 人（各学年 20 人程度）

- (4) 第11回新潟市北区こども科学展  
 ・9/16（土）～9/24（日）  
 ・入館者数 1,006 人  
 ・新潟市北区の小中学校児童・生徒が夏休みに取り組んだ、創意工夫、探究心にあふれる作品を発表・展示した。最優秀賞3人、優秀賞13人を選出。  
 ・対象：北区内の小・中学生  
 ・審査員：佐藤文俊氏（新潟市立早通中学校校長）  
 菊地順子氏（新潟市立濁川小学校校長）  
 中山俊一郎（新潟市北区教育支援センター所長）  
 佐々木勇（新潟市北区地域課長（副区長））  
 頓所洋一（当館館長）



第11回新潟市北区こども科学展

- ・参加校 区内小学校 11 校
- ・出品点数（出品者数）…196 点（196 人）
  - 【模型の部】 …103 点（103 人）
  - 【標本の部】 …17 点（17 人）
  - 【発明工夫の部】 …24 点（24 人）
  - 【自然科学写真の部】 …52 点（52 人）



昭和のくらし展（ふるさと学習 笹山小学校3年生）12/7

- (5) 常設展拡大企画「昭和のくらし展 — 「食べる」の道具たち—  
 ・11/25（土）～H30.2/12（月）  
 ・入館者数 1,091 人  
 ・「昭和のくらし展」は、区内の小学校3年生の社会科「昔の道具とくらし」の学習に対応するため、28年度から開催。本展では、約60年前までに使われていた食にかかわる昔の道具（民俗資料）や写真の展示を通して、北区の昔のくらしの一端を紹介するとともに、現代とは違い、物が少なかった時代の人々の知恵や工夫を紹介した。



昭和のくらし展（手織り機の実演と体験）1/27

- 会期中の催し  
 ①昔の遊びチャレンジコーナー  
 ・土曜日開設（12/23、1/6・13・20・27、2/3・10）  
 ②手織り機の実演と体験（1/27（土）、2/10（土））  
 ・講師：葛塚縞手織りの会  
 ・1/27（土）、参加者数 6 人  
 ・2/10（土）、参加者数 6 人

- (6) 常設展拡大企画「一所蔵作品公開—美術のなかの自然展」  
 ・H30.3/17（土）～6/17（日）（予定）  
 ・「自然とはなにか」という問いを手がかりに、地域の人々



美術のなかの自然展 作品鑑賞会 3/18